

形質変更時届出管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 30-16	指定年月日・指定番号	平成30年12月25日 管 -142	所在地	名古屋市西区児玉二丁目2504番の一部及び2505番の一部		
調製・訂正年月日		平成30年12月25日					
形質変更時届出管理区域の概況		公舎跡地			面積	362.32㎡	
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
汚染の拡散の防止等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の拡散の防止等の措置							
第53条の7第1号ウ若しくはエ又は第53条の16第4号に該当する区域にあつては、その旨							
形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	H30.9.21	ふっ素及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		環境未来株式会社	
	H30.11.13	ふっ素及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		株式会社日本環境技術センター	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	管理汚染土壌の処理方法
						有・無	
						有・無	
						有・無	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 「形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時届出管理区域の所在地
名古屋市西区児玉二丁目2504番の一部及び2505番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
平成30年8月10日、平成30年9月3日、平成30年9月19日、平成30年10月1日～3日
- 3 調査結果
 - (1) 土壌溶出量調査（表層）及び土壌含有量調査（表層）
表1及び表2のとおり
 - (2) 土壌溶出量調査（深度）
表3のとおり
- 4 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌溶出量調査（表層）

単位：mg/L

項目		地点						基準	定量 下限値
		A-①	A-②	A-③	B-①	B-②	B-③		
第一種 特定有害物質	クロロエチレン	—	—	—	0.0002未満	—	—	0.002以下	0.0002
	四塩化炭素	—	—	—	0.0002未満	—	—	0.002以下	0.0002
	1,2-ジクロロエタン	—	—	—	0.0004未満	—	—	0.004以下	0.0004
	1,1-ジクロロエチレン	—	—	—	0.0005未満	—	—	0.1以下	0.0005
	シス-1,2-ジクロロエチレン	—	—	—	0.0005未満	—	—	0.04以下	0.0005
	1,3-ジクロロプロペン	—	—	—	0.0002未満	—	—	0.002以下	0.0002
	ジクロロメタン	—	—	—	0.0005未満	—	—	0.02以下	0.0005
	テトラクロロエチレン	—	—	—	0.0005未満	—	—	0.01以下	0.0005
	1,1,1-トリクロロエタン	—	—	—	0.0005未満	—	—	1以下	0.0005
	1,1,2-トリクロロエタン	—	—	—	0.0005未満	—	—	0.006以下	0.0005
	トリクロロエチレン	—	—	—	0.0005未満	—	—	0.03以下	0.0005
	ベンゼン	—	—	—	0.0005未満	—	—	0.01以下	0.0005
第二種 特定有害物質	カドミウム及びその化合物	—	—	—	0.001未満	—	—	0.01以下	0.001
	六価クロム化合物	—	—	—	0.005未満	—	—	0.05以下	0.005
	シアン化合物	—	—	—	検出されず	—	—	検出されないこと	0.1
	水銀及びその化合物	—	—	—	0.0005未満	—	—	0.0005以下	0.0005
	アルキル水銀	—	—	—	検出されず	—	—	検出されないこと	0.0005
	セレン及びその化合物	—	—	—	0.001未満	—	—	0.01以下	0.001
	鉛及びその化合物	—	—	—	0.001未満	—	—	0.01以下	0.001
	砒素及びその化合物	—	—	—	0.001	—	—	0.01以下	0.001
	ふっ素及びその化合物	3.7	2.5	1.0	4.1	2.3	2.0	0.8以下	0.08
	ほう素及びその化合物	—	—	—	0.07	—	—	1以下	0.02
第三種 特定有害物質	シマジン	—	—	—	0.0003未満	—	—	0.003以下	0.0003
	チウラム	—	—	—	0.0006未満	—	—	0.006以下	0.0006
	チオベンカルブ	—	—	—	0.002未満	—	—	0.02以下	0.002
	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	—	—	—	検出されず	—	—	検出されないこと	0.0005
	有機りん化合物	—	—	—	検出されず	—	—	検出されないこと	0.01

※網掛けは基準不適合を示す。

※「検出されず」は定量下限値未満を示す。

表2 土壌含有量調査（表層）

単位：mg/kg

項目		地点						基準	定量 下限値
		A-①	A-②	A-③	B-①	B-②	B-③		
第 二 種 特 定 有 害 物 質	カドミウム及びその化合物	—	—	—	1	—	—	150以下	1
	六価クロム化合物	—	—	—	0.5未満	—	—	250以下	0.5
	シアン化合物	—	—	—	1未満	—	—	50以下	1
	水銀及びその化合物	—	—	—	0.05未満	—	—	15以下	0.05
	セレン及びその化合物	—	—	—	1未満	—	—	150以下	1
	鉛及びその化合物	—	—	—	44	—	—	150以下	1
	砒素及びその化合物	—	—	—	2	—	—	150以下	1
	ふっ素及びその化合物	—	—	—	700	—	—	4000以下	30
	ほう素及びその化合物	—	—	—	10未満	—	—	4000以下	10

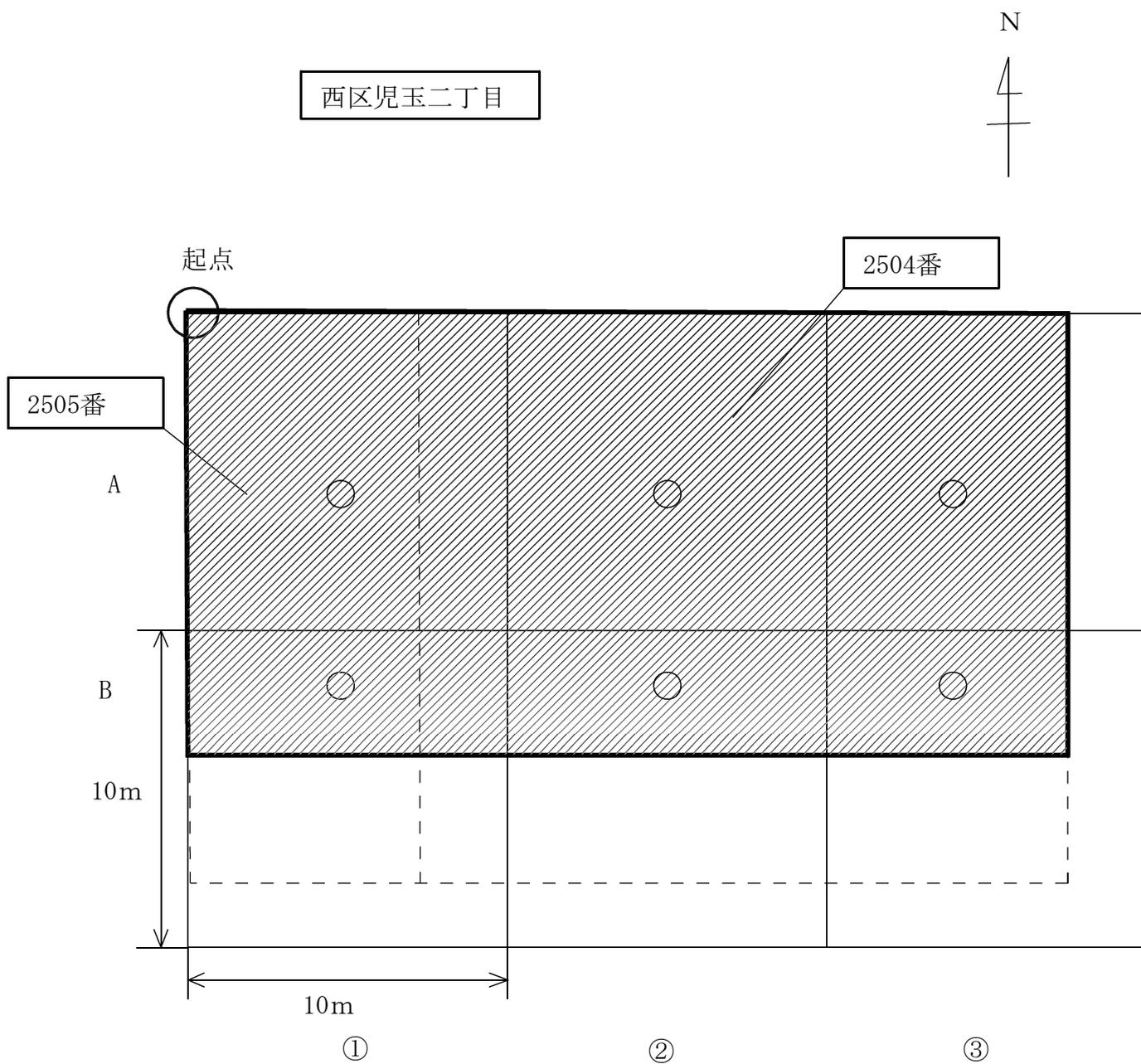
表3 土壌溶出量調査（深度：ふっ素及びその化合物）

単位：mg/L

深度		地点						基準	定量 下限値
		A-①	A-②	A-③	B-①	B-②	B-③		
	GL-1.0m	0.19	2.6	0.08未満	0.30	1.2	0.08	0.8以下	0.08
	GL-2.0m	0.11	0.35	0.08未満	0.23	0.18	0.16		
	GL-3.0m	—	0.20	—	—	0.21	—		

※網掛けは基準不適合を示す。

図 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図



凡例

- : 調査対象地
- : 筆の境界
- : 形質変更時届出管理区域 (ふっ素及びその化合物 (土壌溶出量基準不適合))
- : 土壌採取地点